

平成 22 年度事業報告書

(平成 22 年 4 月 1 日 ～ 平成 23 年 3 月 31 日)

I. 事業概況

1. 事業の概要

平成 22 年度に当財団が行った事業は以下のとおりでした。

- 褒賞事業 船井学術賞/研究奨励賞、FIT(情報科学技術フォーラム)船井業績賞/船井ベストペーパー賞、及び情報処理学会 IPSJ 論文船井若手奨励賞の授与を行いました。

- 留学生奨学事業 外国人奨学生 10 名 (大学学部生 2 名、大学院生 8 名)、及び日本人海外留学生 8 名(Ph.D.コース 3 名、1 年留学コース 5 名)に奨学金を支給しました。
そして、平成 23 年度の日本人海外留学生として、6 名の候補者を決定しました。

財務状況について

平成 23 年 3 月 31 日現在の財団が保有する資産額は 75 億 51 百万円です。内訳は船井電機株式会社株式 154 万株(38 億 10 百万円)、日本国債(10 億 24 百万円)、外国国債 (ドイツ、オーストラリア) 5 億 57 百万円、社債 13 億 95 百万円、投資信託 6 億 68 百万円、現金預金 66 百万円を保有しています。

平成 22 年度の収入は当財団の保有する船井電機株式と国債、投資信託等からの配当・利息収入が 1 億 66 百万円ありました。

事業活動による支出の合計は 85.7 百万円で、収支差額は 80.8 百万円となりました。収支差額が 44 百万円予算より増えたのは、日本国債を売却し米国優先出資証券を購入したこと為替差益により収入が 34 百万円増えたことと日本海外留学生候補者が海外大学院に入学できなかったこと等により支出が 10 百万円減ったためです。また投資活動による収入は 13 億 84 百万円で支出は 13 億 88 百万円、収支の差額はマイナス 4 百万円でした。

2. 褒賞事業

(1)船井学術賞・船井研究奨励賞

平成 22 年 10 月に日本国内の 238 の大学院・大学の研究機関等に募集要項並びにポスターを送付し募集を開始し、平成 23 年 1 月 31 日にて締め切りました。そして平成 23 年 2 月 26 日に開催した選考委員会にて船井学術賞 6 件 (含む船井哲良特別賞 1 件)、船井研究奨励賞 12 件を選考し、理事長が決定しました。

(i)応募状況

船井学術賞	:	32 件	(30 件)	()内は平成 21 年度応募件数
船井研究奨励賞	:	20 件	(24 件)	
合計		52 件	(54 件)	

(ii)船井学術賞 船井哲良特別賞受賞者

受賞者 : 1 件

褒賞金額 : 300 万円

氏名	所属先/役職	対象分野	対象業績
河原林 健一	国立情報学研究所 教授	コンピュータ サイエンス	アルゴリズム的グラフマイナー理論の研究とその応用

(iii)船井学術賞受賞者

受賞者 : 5 件

褒賞金額 : 150 万円/件

氏名	所属先/役職	対象分野	対象業績
渋谷 哲朗	東京大学医学研究所ヒゲム解析センター 准教授	コンピュータ サイエンス	大規模高次元構造データベース検索のための革 新的アルゴリズム設計パラダイムの創造
小林 研介	京都大学化学研究所 准教授	エレクトロニクス	量子多体効果に基づく半導体デバイスの開発と そのダイナミクスの研究
林 正人	東北大学大学院情報科学研究科 准教授	コンピュータ サイエンス	ユニバーサル量子情報プロトコルの構築と量子暗号 への応用
齊藤 英治	東北大学金属材料研究所 教授	エレクトロニクス	スピン流の伝送技術と基礎物理の開拓
四方 博之	関西大学システム理工学部 准教授	エレクトロニクス	無線通信システムにおけるクロスレイ最適化に関す る研究

(iv)船井研究奨励賞受賞者

受賞者 : 12 件

褒賞金額 : 50 万円/件

氏名	所属先/役職	対象分野	対象業績
岡本 正吾	名古屋大学大学院工学研究科 助教	マイクロニクス	複数触感因子の遠隔伝達技術および通信遅延 が知覚へ与える影響に関する研究
五十嵐悠紀	筑波大学大学院システム情報工学研究科 日本学術振興会特別研究員	コンピュータ サイエンス	3次元モデリングと力学シミュレーションを融合したインタ クティブデザイン
金子めぐみ	京都大学大学院情報学研究科 助教	エレクトロニクス	マルチキャリア・マルチレーを用いた無線通信システム のためのリソース割り当て法
谷川 眞一	京都大学数理解析研究所 日本学術振興会特別研究員	コンピュータ サイエンス	剛性理論の数学的基盤とその応用に関する研究
渡辺 峻	徳島大学工学部知能情報工学科 助教	コンピュータ サイエンス	量子鍵配送プロトコルにおける通信路推定と後処 理に関する研究
安藤 和也	東北大学金属材料研究所 助教	エレクトロニクス	磁化ダイナミクスおよび光スピンと結合したスピン流 物性に関する研究
森勢 将雅	立命館大学情報理工学部 助教	コンピュータ サイエンス	高品質声質制御を実現する音声合成システムの研 究開発
松嶋 徹	京都大学大学院工学研究科 助教	エレクトロニクス	高速デジタル回路基板の信号系におけるコモンモ ド発生メカニズムの解明とその低減法の開発

水野 洋輔	東京工業大学精密工学研究所 日本学術振興会特別研究員	エレクトロニクス	光ファイバを用いた計測技術に関する研究
鈴木 健仁	茨城大学工学部電気電子工学科 助教	エレクトロニクス	ミ波大面積平面波励振高効率アンテナの高速高精度電磁界解析の研究
新津 葵一	群馬大学大学院工学研究科 助教	コンピュータ サイエンス	誘導結合型積層チップ間インタフェースを用いた三次元プロセッサの開発
内山 彰	大阪大学大学院情報科学研究科 特任助教	コンピュータ サイエンス	無線ネットワークにおける端末の位置推定法に関する研究

(2) 日本機械学会推薦による船井学術賞&船井研究奨励賞

平成 23 年 2 月 26 日に開催した当財団の選考委員会にて日本機械学会より推薦のあった船井学術賞 1 件、船井研究奨励賞 1 件を選考し、理事長が決定しました。

○船井学術賞受賞者

受賞者 : 1 件
褒賞金額 : 150 万円

氏名	所属先/役職	対象分野	対象業績
山下 淳	静岡大学工学部機械工学科 准教授	コンピュータ サイエンス	見え難い情報を見るセンサ情報処理に関する研究

○船井研究奨励賞受賞者

受賞者 : 1 件
褒賞金 : 50 万円/件

氏名	所属先/役職	対象分野	対象業績
南川 丈夫	大阪大学大学院基礎工学研究科 日本学術振興会特別研究員	エレクトロニクス	2光子検出器を用いた高精度光パルス同期システムの開発とCARS顕微鏡への応用

(3) 映像情報メディア学会推薦による船井学術賞&船井研究奨励賞

平成 23 年 2 月 26 日に開催した当財団の選考委員会にて映像情報メディア学会より推薦のあった船井学術賞 1 件、船井研究奨励賞 1 件を選考し、理事長が決定しました。

○船井学術賞受賞者

受賞者 : 1 件
褒賞金額 : 150 万円

氏名	所属先/役職	対象分野	対象業績
圓道 知博	名古屋大学大学院工学研究科 助教	エレクトロニクス	全周囲の光線を再現する三次元画像表示の研究

○船井研究奨励賞受賞者

受賞者 : 1 件
褒賞金額 : 50 万円

氏名	所属先/役職	対象分野	対象業績
深川 弘彦	NHK放送技術研究所 研究員	エレクトロニクス	有機半導体の電子物性解明及びフレキシブルディスプレイ用有機デバイスへの応用に関する研究

(4)FIT (情報科学技術フォーラム) 船井業績賞&船井ベストペーパー賞

平成 22 年 9 月 8 日九州大学にて開催された情報科学技術フォーラムにて第 9 回船井業績賞・船井ベストペーパー賞を授与しました。

○船井業績賞受賞者

受賞者 : 1 件
褒賞金額 : 100 万円

氏名	所属先/役職	対象業績
石井 裕	マサチューセッツ工科大学メディアラボ教授/副所長	ユーザインタフェースの先駆的概念タングブル・ビットを提唱され、人に優しい高度情報化社会の実現に向け、ユーザインタフェース及びグループウェアの分野で指導的な役割をはたした

○船井ベストペーパー賞受賞者

受賞者 : 3 件
褒賞金 : 20 万円/件 + 副賞

氏名 (所属)	対象業績
沖津 潤・朝 康博・加藤 猛・斉藤達也(日立中央研究所) 平島陽子(日立 システム開発研究所)	環境配慮型データセンタ向け空調連係IT負荷配置最適化方式
遠藤祐介・廣友雅徳・森井昌克 (神戸大学)	高密度情報化を可能とするQRコード符号化方式について
池田和史・柳原 正・松本一則・滝嶋康弘 (KDDI研/ KDDI R&D Lab)	HTML要素に着目した違法・有害サイト検出手法の提案と評価

(5)情報処理学会 IPSJ 論文船井若手奨励賞

平成 23 年 2 月 26 日開催の選考委員会において 10 名の受賞者を決定しました。

IPSJ 論文船井若手奨励賞 20 万円 x 10 件

No.	氏名/大学	論文名	分野
1	河野 和宏 大阪大学	Matrix-Based Algorithm for Integrating Inheritance Relations of Access Rights for Policy Generation	Network Security Regular Paper
2	策力 木格 電気通信大学	A Novel Multi-hop Broadcast Protocol for Vehicular Safety Applications	Widespread Computer and Network Systems Regular Paper

No.	氏名／大学	論文名	分野
3	WATCHAREER UETAI UKRIT 名古屋大学	Evaluations of Feature Extraction Programs Synthesized by Redundancy-removed Linear Genetic Programming: A Case Study on the Lawn Weed Detection Problem	Knowledge Processing Regular Paper
4	伊藤 大視 東北大学	Design of Adaptive Communication Mechanism for Ubiquitous Multiagent Systems	Network Middleware Recommended Paper
5	吉川 達也 大阪大学	Improved Prediction Method for Protein Interactions Using Both Structural and Functional Characteristics of Proteins	Original Papers Original Paper
6	砂川 洋輝 京都大学	Effect of Regularity-Enhanced Layout on Variability and Circuit Performance of Standard Cells	Regular Paper Physical-Level Yield Optimization
7	岡崎 智也 東北大学	A Projector-Camera System for High-Quality Synthesis of Virtual Reflectance on Real Object Surfaces	Special Issue on PSIVT2009 Research Paper
8	下沢 拓 東京大学	Inter-kernel Communication between Multiple Kernels on Multicore Machines	Operating Systems Regular Paper
9	河東 孝 北海道大学	An Efficient Depth-first Search Algorithm for Extracting Frequent Diamond Episodes from Event Sequences	Research Papers Regular Paper
10	沼井 裕二 電気通信大学	Theory of Minimizing Linear Separation Automata	Regular Papers Regular Paper

(6)褒賞式・受賞者懇親会の開催

Funai Overseas Scholarship 授与者、船井学術賞・研究奨励賞受賞者に対する褒賞式、および、招待者、財団関係者を含めての懇親会を開催した。

日時 平成 22 年 4 月 17 日 14 : 30 ~ 20 : 00

場所 京都大学桂キャンパス 船井哲良記念講堂 & 京都ホテルオークラ

出席者 137 名

3. 外国人留学生奨学事業

日本国内の 22 の大学に対し、平成 22 年 4 月 1 日～30 日の間募集し、奨学生 10 名を決定し、平成 22 年 4 月にさかのぼり奨学金の支給をしました。

(1)応募状況

大学生 : 5 名

大学院生 : 21 名

合計 26 名

(2) 大学生の奨学金支給者

奨学金支給者人数 : 10名

一人当たりの奨学金 : 10万円 x 12ヶ月 = 120万円

学部生

氏名	大学名	学科
劉 睿男	同志社大学	理工学部情報システムデザイン学科
魏 志超	立命館大学	情報理工学部

大学院生

趙 宏勳	東京大学	大学院情報理工学研究科
王 瀟岩	筑波大学	大学院システム情報工学研究科
白 紅霞	名古屋大学	大学院工学研究科
チョウ シウメイ	早稲田大学	大学院情報生産システム研究科
パク ヒン	北海道大学	大学院情報科学研究科
李 奇英	九州大学	大学院システム情報科学府
許 楠楠	慶應義塾大学	大学院理工学研究科
孫 成昆	熊本大学	大学院自然科学研究科

(3) 平成 22 年度奨学生と過去の奨学生による合同交流会・研修の開催

関西在住の過去の奨学生と平成 22 年度の奨学生の方々による合同の交流会を開催し親睦を深めました。

日時 平成 22 年 11 月 27 日、28 日

場所 28 日 : 京都市内にて懇親会開催

29 日 : 京都研修 (平成 22 年度奨学生のみ)

出席者 16 名 (9 名 : 平成 22 年度奨学生、7 名 : 過去の奨学生)

(5) 関東圏の過去の奨学生との交流会の開催

平成 13 年度～21 年度の奨学生 (関東圏在住者) との交流会を開催し親睦を深めました。

日時 平成 22 年 10 月 30 日 12 : 00～14 : 00

場所 BREEZE OF TOKYO

出席者 12 名

4. 日本人海外留学生奨学事業

(1) 平成 22 年度における奨学金支給者

Ph.D.コース 3 名と 1 年コース 5 名に対し、総額 24.9 百万円支給しました。

氏名	留学先	コース
岩井 孝介	University of California, Berkeley	Ph.D. 取得コース
近藤 誠	Stanford University	Ph.D. 取得コース
吉本 英樹	Royal College of Art	Ph.D. 取得コース
山邊 哲生	Helsinki Institute for information Technology	1 年留学コース
境 裕樹	The Ohio State University	1 年留学コース
高野 博幸	Carnegie Mellon University	1 年留学コース
森口 博貴	Cornell University	1 年留学コース
梅谷 信行	Columbia University	1 年留学コース

(2) 平成 23 年度における奨学金支給候補者

平成 22 年 7 月 1 日～平成 22 年 10 月 30 日の間募集し、平成 22 年 11 月 6 日の選考委員会での選考結果に基づき、理事長が奨学金支給候補者 6 名を決定しました。平成 23 年度より奨学金の支給を開始します。

氏名	所属先	コース	留学先(予定を含む)
岡本 尚也	慶応大学大学院理工学研究科 基礎理工学専攻	Ph.D取得コース	University of Cambridge
方 弘毅	東京大学大学院工学系研究科 航空宇宙工学専攻	Ph.D取得コース	Massachusetts Institute of Technology
牛込 陽介	東京大学大学院情報理工学系研究科 知能機械情報学専攻	Ph.D取得コース	Royal College of Art
本田浩一郎	東京大学大学院情報理工学系研究科 コンピュータ科学専攻	Ph.D取得コース	Georgia Institute of Technology
山本 薫	京都大学大学院工学研究科 都市環境工学専攻	Ph.D取得コース	University of Cambridge
高橋 亜希子	京都大学大学院情報学研究科 社会情報学専攻	1年留学コース	University of Arts and Industrial Design

II. 庶務事項

1. 理事会

(1) 第 24 回理事会

平成 22 年 4 月 17 日開催 (於: 京都大学桂キャンパス船井哲良記念講堂 22 会議室)
決議事項

第 1 号議案 平成 21 年度事業報告承認の件

第 2 号議案 平成 21 年度収支決算承認の件

第 3 号議案 船井電機株式会社第 58 期株主総会議案に対する議決権行使の件

以上第 1 号議案から第 3 号議案まで承認可決されました。

(2) 第 25 回理事会

平成 22 年 7 月 23 日開催（於：千代田区外神田 4-11-5 船井ビル 301 会議室）

決議事項

第 1 号議案 最初の評議員選定委員会の設置・運営規則承認の件

第 2 号議案 最初の評議員選定委員選任の件

第 3 号議案 最初の評議員候補者推薦の件

以上第 1 号議案から第 3 号議案まで承認可決されました。

(3) 第 26 回理事会

平成 22 年 10 月 8 日開催（於：千代田区外神田 4-11-5 船井ビル 301 会議室）

決議事項

第 1 号議案 公益財団法人船井情報科学振興財団定款(案)承認の件

第 2 号議案 役員及び評議員の報酬並びに費用に関する規程(案)承認の件

第 3 号議案 理事長、副理事長、業務執行理事選任の件

第 4 号議案 公益財団法人認定申請の承認の件

以上第 1 号議案から第 4 号議案まで承認可決されました。

(4) 第 27 回理事会

平成 23 年 3 月 25 日開催（於：千代田区外神田 4-11-5 船井ビル 302 会議室）

決議事項

第 1 号議案 平成 23 年度事業計画承認の件

第 2 号議案 平成 23 年度収支予算案承認の件

第 3 号議案 評議員選出の件

第 4 号議案 褒章事業選考委員選出の件

第 5 号議案 日本人留学生選考委員選出の件

第 6 号議案 役員及び評議員の報酬並びに費用に関する規程の一部変更の件

第 7 号議案 日本人留学生奨学基金給付規程承認の件

以上第 1 号議案から第 7 号議案まで承認可決されました。

2. 評議員会

(1) 第 24 回評議員会

平成 22 年 4 月 17 日開催（於：京都大学桂キャンパス船井哲良記念講堂 21 会議室）

第 1 号議案 平成 21 年度事業報告承認の件

第 2 号議案 平成 21 年度収支決算承認の件

以上第 1 号議案、第 2 号議案は承認可決されました。

(2) 第 25 回評議員会

平成 22 年 7 月 23 日開催（於：千代田区外神田 4-11-5 船井ビル 302 会議室）

決議事項

第 1 号議案 最初の評議員候補者推薦の件

以上第 1 号議案は 6 名の評議員が推薦されました。

(3) 第 26 回評議員会

平成 22 年 10 月 8 日開催（於：千代田区外神田 4-11-5 船井ビル 302 会議室）

決議事項

- 第 1 号議案 公益財団法人船井情報科学振興財団定款(案)承認の件
- 第 2 号議案 役員及び評議員の報酬並びに費用に関する規程(案)承認の件
- 第 3 号議案 理事選任の件
- 第 4 号議案 監事選任の件
- 第 5 号議案 公益財団法人認定申請の承認の件

以上第 1 号議案から第 5 号議案まで承認可決されました。

(4)第 27 回評議員会

平成 23 年 3 月 25 日開催（於：千代田区外神田 4-11-5 船井ビル 301 会議室）

決議事項

- 第 1 号議案 平成 23 年度事業計画承認の件
- 第 2 号議案 平成 23 年度収支予算案承認の件
- 第 3 号議案 理事選任の件
- 第 4 号議案 監事選任の件

以上第 1 号議案から第 4 号議案まで承認可決されました。

3. 選考委員会

(1)第 19 回外国人奨学生選考委員会

平成 22 年 5 月 22 日開催（於：千代田区外神田 4-11-5 船井ビル 301 会議室）

平成 22 年度の外国人奨学生（大学学部生 2 名、大学院 8 名）の選考を行いました。

(2)第 20 回褒賞選考委員会

平成 23 年 2 月 26 日開催（於：千代田区外神田 4-11-5 船井ビル 301 会議室）

平成 22 年度船井学術賞 6 名と研究奨励賞 12 名、日本機械学会船井賞（船井学術賞 1 名・船井研究奨励賞 1 名）、映像情報メディア学会船井賞（船井学術賞 1 名・船井研究奨励賞 1 名）FIT 船井業績賞（1 名）、IPSJ 論文船井若手奨励賞（10 名）の選考を行いました。

(3)第 3 回日本人海外留学生選考委員会

平成 22 年 11 月 6 日開催（於：千代田区外神田 4-11-5 船井ビル 301 会議室）

平成 23 年度の日本人海外留学生候補者、Ph.D.取得コース(5 名)、1 年留学コース（1 名）の選考を行いました。

4. その他

(1) 公益財団法人認定の件

平成 22 年 11 月 2 日に公益財団法人への認定申請を行い、平成 23 年 3 月 30 日に内閣府より認定されました。

(2)益田常任理事の海外出張

益田常任理事が平成 22 年 11 月 27 日～12 月 8 日かけ米国に出張し、財団支援の日本人留学生の学習状況を把握するとともに米国大学における経済支援の状況を調査しました。

以上